5 建具改修工事

10.重量シャッター

機能による種類　(5.10.2～4)
・ 管理用　・ 防火（・ 外壁用　・ 屋内用）　・ 防煙
シャッターケース（防火・防煙以外の場合）　・ 設ける　・ 設けない　(5.10.2)
開閉機能による種類　(表5.10.1)
※上部電動式（手動併用）　電源 ※　　V　　kw以下（過電流保護装置付）
・ 上部手動式
耐風圧強度　・（　　）
屋内用防火、防煙シャッターの危害防止機構　※障害物感知装置　・シャッター二段降下方式
落下防止装置　・二重チェーン　・急降下制動装置　・急降下停止装置
設置個所は図示による
工事範囲　一次測配線は別途工事とし、開閉機構以降の二次配線は本工事に含む。

11.軽量シャッター

開閉機能による種類　(5.11.2～4)（表5.11.1）
※手動式
・上部電動式（手動併用）　電源※　　V　　kw以下（過電流保護装置付）
耐風圧強度　・（　　）
スラットの形状　※インターロッキング形　・ オーバーラッピング形
工事範囲　一次測配線は別途工事とし、開閉機構以降の二次配線は本工事に含む。

12.オーバーヘッドドア

セクション材料　※スチールタイプ　・ アルミニウムタイプ　(5.12.2)
・ ファイバーグラスタイプ
開閉方式　※バランス式　・ チェーン式　・ 電動式
収納方式　・ スタンダード形　・ ローヘッド形　・ ハイリフト形　・ バーチカル形
ガイドレール　※溶融亜鉛めっき鋼板　・ ステンレス鋼板(SUS304)
耐風圧機能　・（　　）

13.ガラス

建具に取り付けるガラス及びガラスブロックは図面図示（建具表）による。　(5.13.2)
ガラス留め材　(5.13.2.(2)) (5.13.3)

建具の種類	材　種	
アルミニウム製	※シーリング材(SR-1)	・ グレイジングガスケット
鋼製、ステンレス製	※シーリング材(SR-1)	・（　　）
樹脂製	※グレイジングガスケット	・（　　）

ただし、防火戸は建築基準法に基づく個別認定品とする。

6（1）内装改修工事

1.既存床の撤去 並びに下地補修

合成樹脂塗床材の除去工法　(6.2.2)
・機械的除去工法　・目荒し工法

2.接着剤

壁紙、ビニル床タイル、ビニル床シート、幅木に使用する接着剤は、トルエン等の含有量が少ない規格品とする。壁紙用の接着剤は、フタル酸ジ－ｎ－ブチル及びフタル酸ジ－２－エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を使用している規格品とする。
ホルムアルデヒド放散量　※F☆☆☆☆　・（　　）(6.8.2)

3.ビニル床シート張り

(6.8.2) (6.8.3)

材　種	種　類	記号	色柄	厚さ	工法	特殊機能	備　考
ビニル床シート	※発砲層のないもの ・発砲層のあるもの	※ＦＳ ・（　）	※無地 ・模様	※2.5 ・（2.0）	※熱溶接 ・突付け	・帯電防止 ・耐動荷重性 ・防滑性 ・耐薬品性	・　抗菌性

4.ビニル床タイル張り

(6.8.2) (6.8.3)

材　種	種　類	形状	厚さ	色柄
ビニル床タイル	※コンポジションビニル床タイル（半硬質） ・コンポジションビニル床タイル（硬質） ・ホモジニアスビニル床タイル	※300角 ・（　）	※2 ・3 ・（　）	図示による
	・帯電防止ビニル床タイル（置敷タイプ）	※500角	※2	
	・ホモジニアスビニル床タイル（パネル一体タイプ）	・（　）	・（　）	

帯電防止ビニル床タイル（置敷タイプ）の接着剤は粘着剥離形とし、製造所の指定する製品とする。
・防滑性床タイル　※図示による　・（　　）

5.ビニル幅木

(6.8.2)
材種　※軟質　・ 硬質
厚さ　※２　・（　　）
高さ　※６０　・ ７５　・ １００　・（　　）

6.カーペット敷き

織りじゅうたん　(6.9.2) (6.9.3) (表6.9.1) (表6.9.2)

種別	織り方	パイルの形状	色柄	備　考
・A種	・ウィルトン	※カットパイル	※無地	・防虫加工品
・B種	・ダブルフェース	・ループパイル	・模様	人体帯電圧
※C種	・アキスミンスター	・（　）	※3kw以下	・（　）

下敷き材　※反毛フェルト(JIS L 3204)第２種２号（厚８）

タフテッドカーペット　(6.9.2) (6.9.3) (表6.9.2)

パイル形状	パイル長	工　法	備　考
・カットパイル	※5～7　・（　）	※全面接着工法	人体帯電圧
・マルチレベルループ	※4～6　・（　）	・グリッパー工法	※3kw以下　・（　）
・レベルループパイル	※４　・（　）		
・カット／ループ併用	・（　）		

タイルカーペット　(6.9.2) (6.9.3) (6.9.4) (表6.9.2)

種別	パイルの形状	寸法	総厚さ	色柄	電気抵抗
※一種	※ループパイル	※５００角	※６．５	※無地	※適用しない
・二種	・カットパイル	・（　）	・（　）	・模様	・１０^{7}　Ω以下

7.合成樹脂塗床

(6.10.2) (6.10.3) (表6.10.3～7)

種　別	仕　上　げ　の　種　類
・弾性ウレタン樹脂系塗床材	※平滑仕上げ　・防滑仕上げ　・つや消し仕上げ
・エポキシ樹脂系塗床材	※薄膜流し展べ仕上げ　・厚膜流し展べ仕上げ（※平滑・防滑） ・樹脂モルタル仕上げ（※平滑　・防滑）　・防滑仕上げ

ホルムアルデヒド放散量　※F☆☆☆☆　・（　　）

8.防塵用塗料塗り

材　質　水性アクリル系樹脂塗料　（※標準色　・　　）
仕上種別　コーティング（ローラー刷毛塗り）
塗布量　主剤２回塗りとし、総塗布量は０．２５kg／㎡以上

9.フローリング張り

(6.11.2～7) (表6.11.1～4)

類　別		樹種	工法及び寸法	厚さ・大きさ（mm）	塗　装
複合	※複合フローリング ・（　　）	※なら ・（　）	※釘どめ工法 ・A種　・B種　※C種 ・接着工法	厚さ　・15 幅　・75　・90 長さ　・　以上	※塗装品 ・無塗装品 ※図示による
単相	・（　　）	・（　）	・（　　）		

ホルムアルデヒド放散量　※F☆☆☆☆　・（　　）

10.体育館用 フローリング張り

樹　種　・（　　）
接着剤　・ 酢酸ビニル系エマルション　・ エポキシ樹脂系
表面塗装　・ ポリウレタン樹脂塗料３回塗り　・（　　）
張り付け　・ 下張り板に接着剤で接着し、隠し釘と脳天釘で止める
下張り板　・ １２㎜以上（木製根太）　・ １５㎜以上（鋼製根太）
ホルムアルデヒド放散量　※F☆☆☆☆　・（　　）
厚さ　・　　幅　・

11.畳敷き

※別添畳工事特記仕様書による　(表6.12.1)

12.せっこうボード その他ボード 及び合板張り

(6.13.2) (6.13.3)

材　種	種　別	張　り　方		厚　さ	備　考
・せっこうボード		・下地張り ・上張り			
			・継目処理工法		
・化粧せっこうボード	・トラバーチン模様	・直張り	※突付け	※9.5	寸法 ※450*910 ・910*910
	・木目模様（裏桟付）	・直張り	※目透し	※9.5	専用軽鉄下地材付き
・無石綿けい酸カルシウム板	・硬質木毛セメント板 ・普通木毛セメント板	・打込み ・張付け ・敷込み		※6　・8 ・10　・12 ・（　）	
・木質セメント板			・目透し ・継目処理	・20　※25 ・30　・6	・継目シーリング出隅ジョイナー
・繊維板 ・パーティクルボード			・目透し	・3	・継目シーリング出隅ジョイナー
・天然木化粧合板					・福岡県産材

ホルムアルデヒド放散量　※F☆☆☆☆　・（　　）
遮音シール材　※アクリル系シーリング材　・ ジョイントコンパウント

(6.13.2) (6.13.3)

材　種	表　面　の　品　質	厚　さ	工　法
・ 普通合板	生地のまま又は透明塗料塗りの場合 ※ラワン程度　・（　　）	・5.5　・9　・12	※A種 ・B種
	不透明塗料塗りの場合 ※しな程度　・（　　）	・5.5　・9　・12	
・天然木化粧合板	・（　　）	・（　　）	

壁又は天井に使用する合板は、建築基準法に基づき防火材料の指定又は認定を受けたもの。
ホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆　・（　　）

パーティクルボード及びＭＤＦのホルムアルデヒド放散量　(6.13.2)
※F☆☆☆☆　・（　　）

13.壁紙張り

壁紙はJIS A 6921により、建築基準法に基づく防火材料の指定又は認定を受けたもの。
ホルムアルデヒド放散量　※F☆☆☆☆　・（　　）　(6.14.2)

施工箇所	品質	程度	防火性能の種類
			・1級　・2級　・（ ）
			・1級　・2級　・（ ）
			・1級　・2級　・（ ）
			・1級　・2級　・（ ）
			・1級　・2級　・（ ）

素地ごしらえの種別　(6.14.3)
モルタル及びプラスター面　・ Ａ種　※Ｂ種
せっこうボード面　・ Ａ種　※Ｂ種

14.タイル張り

施工業者　※内装専門業者とする　・（　　）　(6.16.3)

施工箇所	形状・寸法	きじの質			うわぐすり		役物		色			見本焼き	備考
		Ⅰ類	Ⅱ類	Ⅲ類	無ゆう	施ゆう	有	無	標準	特注			

15.断熱材

・ 打込み断熱材　「19.9.2」

材　種	種　類	厚　さ
※押出法ポリスチレンフォーム断熱材	※2種b-A　・（　　） ・3種b-A（接地部分）	・ 25　・（　　）
・硬質ウレタンフォーム断熱材	・2種（ ）号　・（　）	・（　　）

ホルムアルデヒド放散量　※F☆☆☆☆　・（　　）
施工箇所
※現場発泡工法に示された施工箇所以外の箇所
・（　　）

・現場発泡断熱材（吹付け硬質ウレタンフォーム断熱材）　「19.9.3」
燃焼性　※３級　・２級
厚　さ　・25　・（　　）
施工箇所　※窓回り等の断熱補修部分

16.吸音材

材　種	品質・規格	厚さ
・ロックウール吸音材	ロックウール吸音ボード１号(60K)	・25　・（　　）
・グラスウール吸音材	グラスウール吸音ボード２号32K グラスクロス(JIS R3414)銅線張	※25

ガラスクロス張りグラスウール吸音ボード(910*1820)の取付け工法
ポリプロピレン及びプラスチックファスナー留め　４本／㎡程度以上

17.ポリスチレン フォーム床下地材

畳下地　厚さ　※４０　・６５　・８０
フローリング類　厚さ　※８０　・９５

6（2）内装改修工事金属工事

1.ステンレスの表面仕上げ

「14.2.1」

種類	施工箇所	備考
※ヘアライン程度	・ 下記以外の見え掛かり全て	
・ №２Ｂ程度		
・ 鏡面仕上げ		
・		

2.アルミニウム及び アルミニウム合金の表面処理

「14.2.2」「表14.2.1」

種類	施工箇所	備考
・ BB-1種		無着色
・ BB-2種		・ﾌﾞﾗｳﾝ系　・ﾌﾞﾗｯｸ　・ｽﾃﾝｶﾗｰ
・		

3.鉄鋼の亜鉛メッキ

「14.2.3」「表14.2.2」

施工箇所	亜鉛めっきの種別	備考
	溶融・Ａ種　・Ｂ種　・Ｃ種	JIS H 8641
	電気・Ｄ種　・Ｅ種　・Ｆ種	JIS A 8610

4.軽量鉄骨天井下地

野縁等の種類　(6.6.2) (表6.6.1)
屋内　※ １９形　・ ２５形　・（　　）
屋外　・ １９形　・（　　）
屋外における野縁等の間隔　（　　）　(6.6.3)

5.軽量鉄骨壁下地

スタッド、ランナーの種類　(6.7.3) (表6.7.1)
※「改修標仕」表６．７．１による　・ 図示による

6.金属成形板張り

「14.6.2」

材種	製法	材種	寸法（mm）	厚（mm）	表面処理
・ ｽﾊﾟﾝﾄﾞﾚﾙ系	・ 押出し ・ ロール	※ ｱﾙﾐﾆｳﾑ ・（　）			・ ＢＢ－１種 ・ ＢＢ－２種（　）
・ ﾊﾟﾈﾙ系	※プレス				

伸縮調整継手　・ 設ける　・ 設けない

7.手すり及びタラップ

「14.8.2」「14.8.3」

種類	材料の種別	表面処理
・ 手すり	※ステンレスSUS304	※ HL程度　・ 鏡面仕上げ　・（　　）
	・ 鉄	亜鉛めっき　外部　※Ｃ種 内部　※Ｅ種
・ タラップ	※ステンレスSUS304	※ 研磨なし
	・ 鉄	亜鉛めっき　内外部　※Ｃ種
		・（　　）

6（3）内装改修工事ユニット及びその他工事

1.フリーアクセス フロア

「20.2.2」

施工箇所	構　法	寸　法（mm）	高　さ（mm）	耐震性能	所定荷重	表面仕上げ材	備　考
	・パネル構法 ・溝構法	・500×500		・1.0G ・0.6G	・3.000N ・5.000N	・帯電防止床タイル ・タイルカーペット	

帯電防止性能（U値）　・0.6　・1.2
感電防止性能（漏えい抵抗　R≧1×10^{6} Ω
構成材の材質　・アルミニウム　・鋼製　・（　　）
製造所　（　　）　同等以上

2.可動間仕切 （既製間仕切）

「20.2.3」

構造形式	パネル部の総厚さ	表面材種(厚さ)	仕上げ
※パネル式 ・スタッド式 ・スタッドパネル式	・（　）以上	※鋼板　・（　） ※0.6　・（　） ・（　）	※メラミン樹脂又はアクリル樹脂焼き付け ・（　）

品質JIS A 6512によるもの又は評価名簿によるもの

3.移動式間仕切 （スライディングドア）

「20.2.4」

表面板	仕上げ	パネル厚	遮音性
・ 鋼板 ・（　）	・ 焼付け ・（　）	※６０　・８０　・１００ ・（　）	・一般タイプ ・遮音タイプ

製造所　（　　）　同等以上

4.トイレブース

「20.2.5」

仕様
パネル　・ ﾒﾗﾐﾝ樹脂系化粧板　・ ﾎﾟﾘｴｽﾃﾙ樹脂系化粧板　・（　　）
部　材　・ アルミ製　・ ステンレス製　・（　　）
附属金物　※ステンレス製　・（　　）
足形状　※幅木型　・ 足金物型
形　式　・ 丁番吊　・ 中心吊

5.階段滑止め

「20.2.6」

・ 金属製　材　種　※ステンレス製(SUS304)　・ 真鍮製
形　式　※ビニルタイヤ又は合成ゴムタイヤ入り　・ タイヤなし
幅　※３５　・（　　）
取　付　※接着工法　・（　　）
・ 磁器製　幅　※６０　・（　　）

6.階段手すり

材　種	表面仕上げ	直径(mm)	取付箇所
※集成材	※クリアラッカー	・60　・45	
・ステンレスパイプ	・HL		
・鋼製パイプ	・EP-G		
・ビニル製			

7.床目地棒

「20.2.7」

床仕上の異なる箇所には目地棒を入れる。
※ステンレス製６×１２　・ ステンレス製４×１２　・ 黄銅製４×１２

8.黒板及びホワイト ボード

「20.2.8」

※福岡県黒板工事特記仕様書の項目を適用する。
・図示による

9.鏡

「20.2.9」

縁　※なし　・ あり（　　）
ガラス厚　※５㎜　・（　　）

10.表示

「20.2.10」

※図示による
・下記による

種　類	材　種	寸　法	取付方法
・ 衝突防止表示	・ ステンレス製市販品　・（　　）		
・ 非常用進入口の表示	・ 市販品　・（　　）		
・ 室名札	・ ステンレス製　・（　）	・（　）　・（　）	・面付　・持出し
・ ピクトグラフ	・ ステンレス製　・（　）	・（　）　・（　）	
・ 案内板	・ ステンレス製　・（　）	・（　）　・（　）	
・（　　）	・（　　）	・（　）　・（　）	
・（　　）	・（　　）	・（　）　・（　）	

11.煙突ライニング

「20.2.11」

・煙突用成形ライニング材
最高使用温度　※６５０℃　・（　　）℃

・キャスタブル耐火材
製造所　※監督員の承諾する製造所　・（　　）同等以上

12.ブラインド

「20.2.12」

形　式	※模型ブラインド(JIS A 4801)	・縦型ブラインド
スラットの材種	※アルミニウム合金	・アルミニウム合金　・クロス
開閉方式	※ギヤ式　・コード式　・操作棒式	・1本操作コード・2本操作コード
スラットの幅	※25　・ 35	・80　・100

13.ロールスクリーン

材種、品質等（　　）　「20.2.13」

14.カーテン及び カーテンレール

「20.2.14」「表20.2.1」

施工箇所	きれ地名称品質	ひだの種別	形　式	開閉装置
			・片引き　・引分け	・有　※無
			・片引き　・引分け	・有　※無
			・片引き　・引分け	・有　※無
			・片引き　・引分け	・有　※無

※暗幕用カーテンの両端、上部及び召合せの重掛けは３００㎜以上とする。
カーテンレール
材種　※ステンレス型　・ アルミニウム製　・ 鋼製
形状　※Ｃ型又はＤ型　・ 角型

15.ブラインドボックス及び カーテンボックス

材種　※アルミニウム製（既製品）　・ 鋼製　・（　　）
色彩　※シルバー　・ 着色　・（　　）
形状　※溝幅９０×深さ１５０　・ 溝幅（　　）×深さ（　　）

16.コーナービード

材種　※ステンレス製　・（ アルミ製　）

17.天井見切縁

材　種　※アルミニウム押出型材　・ 塩化ビニル製
施工箇所　※仕上表による　・（　　）

18.点検口

施工箇所	材　種	寸　法
天井	※アルミニウム　・（　　）	・450×450　・600×600
床	・アルミニウム　・ ステンレス	・450×450　・600×600
	形式　・一般型　・簡易密閉型　・密閉型　・（　　）	

19.くつふきマット

材種　※塩化ビニル製又はゴム製（受検ステンレス製）
・硬質アルミニウム製（受検硬質アルミニウム製）
・ステンレス製（受検ステンレス製）

20.鋼製書架及び 物品棚

種　類	規格等	耐荷重による種類		
・鋼製書架 ・鋼製物品棚	JIS S 1039による	・1種	・2種	・3種
		・4種	・5種	・6種

21.旗ざお

材種　※アルミニウム製　・（　　）
形状　・テーパー式　・同一断面
形式　・ロープ式　・ハンドル式
寸法　・（　　）

22.旗ざお受金物

材種　※ステンレス製（市販品）　SUS 304　・（　　）

23.流し台ユニット

ステンレス流し台　仕様・寸法（　　）
コンロ台　（　　）
吊戸棚　（　　）
水切棚　（　　）

24.視覚障害者用 誘導床材

施工箇所	材　質	寸　法	備　考
	・ セラミックタイル	・300角・（　）	無ゆう　黄色
	・ ビニル床タイル	・300角	黄色
	・ 点字鋲		真鍮製
	・ コンクリート製	・300角　厚60	黄色

25.既製フェンス

・ ビニル被覆エキスパンドフェンス　・ 樹脂塗装メッシュフェンス
・ 鋼管フェンス　・（　　）

26.かぎ箱

※鋼製市販品　・ ３０組用　・ ６０組用　・ １２０組用

27.敷地境界線

種別　・ Ａ種（　　程度）　※Ｂ種

28.屋外掲示板

照明器具　※あり　・ なし
施　錠　※あり　・ なし

29.車止め支柱

材種　※ステンレス製（上下式鎖内蔵型）　・（　　）
形状　※スプリング付き　・ スプリングなし

30.新聞受・郵便受

・（　　）

31.木製家具

家具専門メーカーの製作品とする。

32.収納・収納家具

合板類
ホルムアルデヒド放散量　※F☆☆☆☆　・（　　）
ミディアムデンシティファイバーボード（ＭＦＤ）及びパーティクルボード
ホルムアルデヒド放散量　※F☆☆☆☆　・（　　）

33.施工中の安全管理

接着剤及び塗料の配付にあたっては、使用方法及び塗布量を十分に管理し、適切な乾燥時間を取るものとする。また、施工時、施工後の通風、換気を十分に行い、室内に発散した化学物質等を室外に放出させる。

7 塗装改修工事

①材料

屋内の壁及び天井の塗装仕上げ材は、建築基準法に基づき防火材料の指定又は認定を受けたものとする。　(7.1.3)
塗料は、トルエン等の含有量が少ない規格品とする。
ホルムアルデヒド放散量　※F☆☆☆☆　・（　　）

②塗装業者

・（一社）日本塗装工業会の会員　※監督員の承諾する塗装業者

③下地調整

(表7.2.1)～(表7.2.7)

素地	種別	備考
・木部	・RA種（新規不透明塗料塗りの場合） ※RB種　・RC種	
・鉄鋼面	・RA種（新規不透明塗料塗りの場合） ※RB種　・RC種	※図示
・亜鉛めっき鋼面	・RA種（新規不透明塗料塗りの場合） ※RB種　・RC種	
・モルタル面及び プラスター面	・RA種（新規不透明塗料塗りの場合） ※RB種　・RC種	
・コンクリート面及び ＡＬＣパネル面	・RA種（新規不透明塗料塗りの場合） ※RB種　・RC種	
・押出成形セメント板面	・RA種（新規不透明塗料塗りの場合） ※RB種　・RC種	
・ボード面	・RA種（新規不透明塗料塗りの場合） ※RB種　・RC種	・ケイカル板

備考	承認覧	工事名称	図面名称
		小長田団地（７棟）改修工事	改修工事特記仕様書（３）
		（株）エム・ビー・アイ　一級建築士事務所 福岡県行橋市行事８丁目８－１０ TEL 0930-26-1101　福岡県知事登録第1-20757号 松尾　眞也 一級建築士　大臣登録第223559号	尺度 日付　令和２年度 図面番号　A－03